

らくご かんしょうかい
落語鑑賞会

ペラッ

クラス MI 名前 金周賢

今日、日本の「落語」をはじめ体験しました。

江戸時代のしょみの様子を短く感じて本当に
楽しい時間でした。いちばん記憶に残っている

のは「まんじゅうこわい」のツーンです。まんじゅうを
使っておもしろく話が「進むのが」よかったです。まんじゅう

が「こわい」ということばで「一つの おもしろいツーンが」
でき上がって「楽しかったです。そして、はじめて着物の

着る方を教えてもらっていい経験だと思いました。

そのうえ、日本の江戸時代のおあを見ながら、韓国のおあとの昔の
おあくらべながら「そうそうか」できて

自分のみの「楽しさも」ありました。さいごに

先生の演技は本当に目の前に「おあ」がある

ような「おあ」おきでした。韓国のドラマの

パロディ「白」的に表現してくれて

本当に「おもしろく、気に入りました。」

「おあ」など「いろいろ」なこと、かいわなど

よく「おあ」おもしろかったです。そして「おあ」と「おあ」だけ「おあ」は
落語の場合によって「違う」おあ「おあ」しました。おあが「おあ」になったり
つえになったり「おあ」おもしろかったです。



落語鑑賞会

クラス M1 名前 オレージャ

落語鑑賞会を初めて見た私は非常に感動しました。扇子と手拭しか持っていないでずっと高座に座っているままの状態です。様々な登場人物になって面白い笑い話をするのは大変難しく才能のない人にはできるものではないと思います。落語は洒落だけでなく昔の日本の文化と語意に触れる機械だと考えます。

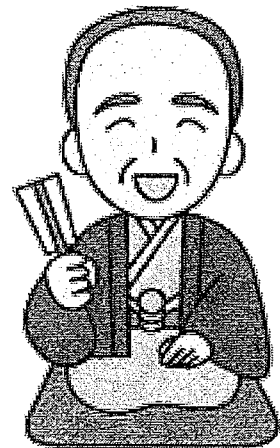
外国人からすると落語鑑賞会を通じて日本語の勉強が効果的で伝統を維持できるものです。

特にまじゅうの暗殺が

好きで落語家のプレイ

(演技)は達者でした。

ありがとうございました。



落語鑑賞会

クラス M4

名前 曾愛倫

今日の落語鑑賞会を聞いて、おもしろいお話がありましたし、わからないお話もあります。もと日本語を勉強したり、もとおもしろいと思います。扇生さんはおどく優しく、優しい言葉を作って、そして詳しい説明しました。一番好きなのは動物の落語です。“中の鼠”と“猫の名前を作る”は短く理解する安いです。扇生さんはそばを食べるのとき、そばはおいしいですが、見ると私は本当にお腹が減った。初めて落語を聞きました、おどく良い経験とおもしろかったです。扇生さん、ありがとうございました。

